

目次	社長ごあいさつ	特集	環境への取組み	安全・安心の取組み
社会変化への対応	<b>地域社会への貢献</b>	人材資源の活用	管理体制の整備	

# 地域社会への貢献

## 地域との共生

### 方針・考え方

東京建物グループでは、さまざまなコミュニティ活動を通じた地域の価値向上は、地域の発展のみならず、自社の事業の持続的な発展にもつながると考えています。そのため、不動産を保有・管理している八重洲・日本橋・

京橋等の地域において、街の清掃活動や地域活性化のためのイベント運営等、さまざまなコミュニティ活動を行い、地域の価値向上に取り組んでいます

### クリーン活動の実施

東京建物グループでは、東京建物本社ビルの位置する八重洲・日本橋・京橋地域をはじめとする複数の地域において、街の美化のため、業務開始前の時間等を活用し、清掃活動を定期的に行っています。その活動が評価され、日本橋清掃事業協会から感謝状をいただきました。また、日本橋「橋洗い」イベントには2013年から連続して参加しています。また、中央通りの歩道上の花壇の管理を行っているNPO法人はな街道の活動に、多くの社員が定期的に参加するとともに、東京建物は事務局の一員として参加・支援しています。今後も地域コミュニティの一員として、街の美化に貢献したいと考えています。



朝の清掃活動

### 日本三大祭り「山王祭」への参加

東京建物グループは、東京建物本社所在地域の大切な行事である「山王祭」に積極的に参加し、伝統文化の継承に努めています。「山王祭」は天下祭と謳われ、大阪天神祭や京都祇園祭とともに、日本三大祭りに数えられています。神輿12基が八重洲・日本橋・京橋地域等を練り歩く下町連合渡御には、多くのグループ従業員が参加し、神輿担ぎをはじめ地元町内会の方々と一緒にお祭りを盛り上げています。



山王祭の様子

CSRサイト 特集 [東京建物のまちづくり活動\(2017年公開\)](http://www.tatemono.com/csr/special/townplanning.html)  
[www.tatemono.com/csr/special/townplanning.html](http://www.tatemono.com/csr/special/townplanning.html)

目次	社長ごあいさつ	特集	環境への取り組み	安全・安心の取り組み
社会変化への対応	地域社会への貢献	人材資源の活用	管理体制の整備	

## 「中野セントラルパーク」でのにぎわい創出

中野セントラルパークでは、隣接大学や行政と共に一体的に整備した約3haもの緑豊かなオープンスペース（公共空地等）が、シームレスにつながる中野四季の森公園とともに、オフィスワーカー、学生、地元住民や産業の交流の場として、活用しています。

街や学生が持つ既存の文化や新たな活力等を取り込み、年間を通じてフリーマーケットやワークショップ等の各種イベントが開催されています。こうしたイベント等を通じて、積極的にコミュニティづくりを行うことで、多様な人々が集い、にぎわいあふれる空間が創出されるとともに、人、大学、街および企業等が有機的に交じり合うことで、知識の創造や継続的なエリアの活性化につながっています。2017年も多数のイベントが開催され、総計約23万人が中野セントラルパークを訪れました。

このオープンスペースを効果的に利用してにぎわいをもた

らす取り組みが評価され、「グッドデザイン賞地域づくり、コミュニティづくり部門」を2014年に受賞しました。



東京建物グループ音楽部が中野夏祭りのステージで演奏しました

## マンションの情報を発信する管理組合との共同運営サイト

東京建物グループでは、管理組合と共同運営のWebサイトを制作し、マンションの概要や歴史、将来に向けての取り組み、住民組織、共用施設、イベント等を紹介しています。住民の声を届けるブログも開設しています。

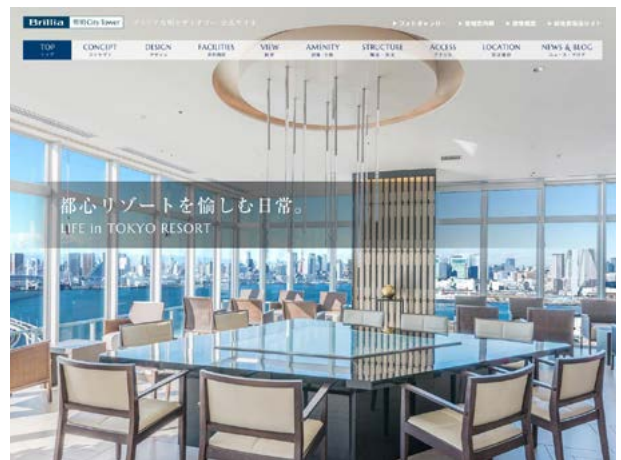
「Brillia Mare 有明」「Brillia 有明 Sky Tower」「Brillia 有明 City Tower」「東建座間ハイツ」のWebサイトをすでに公開しており、今後も拡大予定です。

マンションの情報を内外に発信することは、資産価値の向上やコミュニティの活性化、環境維持につながることを期待されます。

[「Brillia Mare 有明」公式Webサイト www.bma33.com/](http://www.bma33.com/)

[「Brillia 有明 Sky Tower」公式Webサイト www.ariakesky.com/](http://www.ariakesky.com/)

[「東建座間ハイツ」公式Webサイト zama-heights.com/](http://zama-heights.com/)



「Brillia 有明 City Tower」公式Webサイト [www.bac.tokyo/](http://www.bac.tokyo/)

## 管理組合へのイベント提案を通じたコミュニティづくり

良好なコミュニティはマンションの維持管理に良い影響を及ぼし、資産価値の向上にもつながります。東京建物グループは、マンションの管理組合に対してコミュニティ醸成のためのイベント開催を提案し、運営のお手伝いをしています。入居前の交流イベントから、入居後の季節に応じたコミュニティイベント（クリスマス、七夕など）、消防訓練、植栽づくり、クラブ活動の運営補助など、コミュニティ醸成につながる活動を管理組合と協力して行っています。



「Brillia 文京江戸川橋」での防災訓練の様子

目次	社長ごあいさつ	特集	環境への取組み	安全・安心の取組み
社会変化への対応	地域社会への貢献	人材資源の活用	管理体制の整備	

## 文化・社会貢献活動

### 方針・考え方

東京建物グループでは、さまざまな文化・社会貢献活動を通じた豊かな社会の実現は、自社の事業の持続的な発展につながると考えています。そのため、文化・芸術活動、教育支援、スポーツ振興、災

害復興支援等、さまざまな社会貢献活動を行っています。地域社会の一員として、まちづくり、コミュニティづくりに取り組むとともに、「豊かな社会づくり」に貢献します

### Brillia LOUNGE 「THE GALLERY」でのアーティスト支援

東京建物は、アートやスポーツ等、さまざまな文化活動に対して支援を行っています。活動の一環として、2017年から、東京建物八重洲ビルの1階にある「Brillia LOUNGE」の一角に設けた展示スペース「THE GALLERY」を、新進気鋭のアーティストやその作品をご紹介します場として、運営しています。2017年は、4組のアーティストの作品を紹介しました。また、2018年に紹介するアーティストを公募で決める「Brillia ART AWARD 2018」を開催しました。このアワードでは、完成した作品そのものでなく、制作プランを評価します。入選者には制作補助金20万円を提供。制作された作品を2018年中に順次、展示します。

Brillia Lounge 「THE GALLERY」の情報はこちら  
[www.brillia.com/brillia/topics/](http://www.brillia.com/brillia/topics/)



2017年に紹介したアーティストの作品

### 東京の文化を学び伝える「江戸まち塾」の開催

「江戸まち塾」は、日本三大祭のひとつである「山王祭」をより楽しむために、その歴史から神輿の担ぎ方まで、さまざまなことを学ぶプログラムです。東京建物は、企画・運営を行う事務局として、主催者である地元町会等を支援しています。社内外から広く参加者を募集、講師には山王祭に関わりの深い方々をお迎えし、さまざまな視点から山王祭の楽しみ方をお話していただいています。

こうした活動がきっかけとなり、地元の方々のみならずオフィスワーカー等にも、地域の歴史や文化を深く知ってもらい、文化を引き継ぐこのまちの一員が一人でも増えることを願っています。



江戸まち塾の様子

目次	社長ごあいさつ	特集	環境への取組み	安全・安心の取組み
社会変化への対応	地域社会への貢献	人材資源の活用	管理体制の整備	

## まちづくりを学び考える「まちづくりリーダー育成プログラム」の開催

東京建物が保有・管理する東京スクエアガーデンの6階には、「京橋環境ステーション」という都市の低炭素化をすすめるための拠点施設があります。この京橋環境ステーションでは、毎年、約半年にわたり、エコなまちづくりを学べる無料の連続セミナーを開催しています。

2017年は、未来のまちづくりを担う人材育成を目的とした「まちづくりリーダー育成プログラム」が行われました。5月から12月までの間に計8回行われる毎回約2時間の座学をベースに、議論やフィールドワークを通じて、地域課題の解決力や新たなアイデアを創出するプロセスを体験していきます。12月の最終回には、チームごとに検討してきた地域課題とその解決策を発表しました。

東京建物は、このセミナーを一般社団法人エコまちフォーラムと共催し、企画運営も行っています。



第8回 発表会の様子(2017.12.11)

## 障がい者スポーツの支援

東京建物は、社会貢献活動の一環として、2015年8月から公益社団法人日本障がい者スポーツ協会(JPSA)のオフィシャルパートナーを務めています。

障がい者スポーツの理念である「活力ある共生社会の創造」実現の一助となるべく、障がい者スポーツの普及啓発活動等を通じて、障がい者スポーツを積極的に応援しています。2017年はグループ内に向けて競技や大会情報を発信して観戦を促し、より多くの社員が大会を観戦・応援することで、障がい者スポーツへの認識を新たにしました。

また、2016年12月にオープンした、陸上競技施設「新豊洲 Brillia ランニングスタジアム」のネームリングライツを取得し、施設運営に協力しています。「新豊洲 Brillia ランニングスタジアム」では、競技用義足開発ラボラトリーが併設され、障がい者も健常者も一緒になってトレーニングが行えます。



社員有志が集まって大会観戦



「新豊洲 Brillia ランニングスタジアム」

目次	社長ごあいさつ	特集	環境への取組み	安全・安心の取組み
社会変化への対応	地域社会への貢献	人材資源の活用	管理体制の整備	

## 米づくりを通じた震災復興支援

東京建物グループは、東日本大震災からの復興および都市と農村の交流を通じた豊かな社会づくりを目指し、福島県天栄村の特産品「天栄米」の米づくり活動を支援しています。2016年まで保有していた「羽鳥湖高原レジーナの森」が天栄村に所在していた縁により、支援活動をはじめており、社員の有志約100名が参加しています。社員とその家族が地元農家の方々と交流しながら、春の田植え、夏の草とり、秋の稲刈り等の作業を体験しています。こうした活動を通じて、天栄村に対する理解を深めるとともに、会社と個人が一体となって、天栄村から福島の復興を応援しています。



稲刈りの参加者たち

## 難病患者と家族の支援

東京建物が所有する賃貸マンション「アパートメンツタワー勝どき」は、子育て支援と地域の共生をテーマとしたマンションです。建物内に、認定こども園やファミリーハウス、小児科クリニック、子育て世代向け住宅等があります。ファミリーハウスとは、小児がん等の難病治療のために遠方から大都市の病院に来ている子どもと介護する家族に、滞在施設として使っていただく「もうひとつの我が家」のことであり、認定NPO法人\*ファミリーハウスが運営しています。東京建物はこの活動に共感し、国立がん研究センター中央病院と聖路加国際病院に近い「アパートメンツタワー勝どき」に、和洋室2部屋と共用室を備えた130m<sup>2</sup>のハウスを設け、無償で提供しています。



2家族がゆったり過ごせる共用室

\*認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)とは、団体への寄付を促す税制上の優遇措置を受けられる団体。認証制度によるNPO法人は申請のみで設立可能だが、認定を受けるには一定の活動期間と所轄庁による調査に合格する必要がある。